

プレス・リリース

2003年1月9日

エボリューション・ロボティクス社
(Evolution Robotics™ Inc.)

*本資料は、2003年1月8日に米国で発表されたプレス・リリースの抄訳です。

株式会社バンダイとエボリューション・ロボティクス社 パーソナル・ロボットの開発契約を締結

エボリューション・ロボティクス社(本社:米国カリフォルニア州パサデナ CEO:バーナード・ルバー(Bernard Louvat))は、株式会社バンダイ(本社:東京都台東区 代表取締役社長:高須 武男)が人気キャラクター「ドラえもん」をモデルにしたパーソナル・ロボットを開発するにあたり、エボリューション・ロボティクス・ソフトウェア・プラットフォーム(ERSP™)を採用したと発表しました。バンダイは現在、新しいイニシアティブの一つとして、人気定着しているバンダイのキャラクター「ドラえもん」をモデルにした新しいパーソナル・ロボットを開発することを掲げており、2005年までに娯楽・教育用パーソナル・ロボットとして日本とアジアのファミリー市場をターゲットとして開発する予定です。

バンダイは、パーソナル・ロボットの開発を促進し、市場投入までのリードタイムを大幅に短縮すると同時に、多くの先進ロボット工学機能を製品に搭載するために、ERSPを採用しました。ERSP独自のナビゲーション機能と視覚能力、そして充実した開発インフラストラクチャにより、ロボットによる自律的な判断および制御がリアルタイムで可能となります。今回のバンダイとのパートナーシップは、“メーカーが新製品や既存製品にロボット工学技術を取り入れ、市場に投入することを支援することにより、ロボットを家庭と職場に幅広く普及させる”という、エボリューション・ロボティクスの長期的ビジョンを裏付けるものです。

ERSPのソフトウェア・アーキテクチャは拡張可能なオープン・プラットフォームであり、ソフトウェアとハードウェア、そして複雑なアプリケーションのシームレスな統合を可能にし、機能性に優れたパーソナル・ロボットやサービス・ロボットを実現します。このプラットフォームの中核となるソフトウェア・モジュールは、高価なハードウェアを不要にし、メーカーにさまざまな利点をもたらす、いくつかの要素技術で構成されています。ERSPの統合されたソリューションにより、開発コストを抑えながら、高度な機能を備えたロボット工学製品を製造することができます。ソフトウェアのモジュールには、安全な自律ナビゲーションや、物体の視覚認識、言葉と身ぶりによる人間・ロボット間のインタラクション、ロボットの感情と性格が含まれます。これらの技術は、家庭での子供の教育や娯楽、コミュニケーション、ホーム・セキュリティ、介助などを用途とした豊富なロボット工学アプリケーションに応用できます。また、これらの技術は、自動清掃や配達、警備、介助など、企業や公共機関が低コストに利用できる、サービス・ロボットを開発する場合にも大きく貢献します。ERSPには、デベロッパーが迅速かつ容易に、様々なロボット工学

機能を開発できるように、様々な API やツールボックス、指導ガイドなどを含む包括的なソフトウェア開発ツール・セットが同梱されます。

エボリューション・ロボティクスはさらに、ロボット工学製品のライフサイクル全般において蓄積したノウハウも提供しており、一連の専門サービスにより、OEM メーカーが最先端のパーソナル・ロボットやロボット工学技術を設計、開発し、市場に投入することを支援します。

「ドラえもん」パーソナル・ロボットはまだ計画段階にありますが、バンダイはこの製品を子供が楽しみながら学習できる教育用フレンドとして位置付けています。このパーソナル・ロボットは、情報の中心的存在として、周囲の環境に反応したり、家族とコミュニケーションしたりします。

株式会社バンダイ バンダイロボット研究所 所長の芳賀 義典 氏は、「バンダイでは、当社の最も人気のあるブランドキャラクター達の価値を最大限に活用することを一つの方針としています。日本では、ロボット工学製品の人気が高いため、『ドラえもん』のロボットを製作し、小さなお子様がお気に入りを持ち、学習や発達のお手伝いをする教育用玩具をお届けしよう、ということになりました。私どもは、このロボットが教育のパートナーとなるよう願っています。当社がこの企画を推進する決定的要素となったのは、エボリューション・ロボティクスの強力なソフトウェアプラットフォームです。特に、ERSPは豊富なライブラリで様々な行動パターンや即利用できるコンポーネントが用意されており、当社における開発期間が劇的に短縮され、自分達でゼロから作り上げるのと比べ非常に短い期間で新ロボットを発売できるということが、決め手となりました」と述べています。

エボリューション・ロボティクス社 CEOのバーナード・ルバーは、「バンダイとのパートナーシップは、エボリューション・ロボティクスにとって重要な指標となります。初めての大手のOEMパートナーシップとして、当社の技術がバンダイの製品に組み込まれることに大いに期待しています。今回のパートナーシップを最初の一步として、これからもERSPが様々な新しいロボット工学製品やアプリケーションの標準的構成要素となることを願っています」と述べています。

エボリューション・ロボティクス社について

エボリューション・ロボティクス社(Evolution Robotics™ ホームページ: www.evolution.com)は、最先端のロボット工学ソフトウェア技術とアプリケーションを開発し、メーカーにライセンス供与することによって、ロボット工学製品の製品化を支援しています。エボリューション・ロボティクス ソフトウェアプラットフォーム(ERSP™)は、独自のロボット工学ソフトウェア・アーキテクチャ、アプリケーション開発プラットフォーム、中核機能モジュール(物体認識、視覚的位置確認およびマッピング、音声認識、ヒューマン・ロボット・インターフェース等)を含みます。また、デベロッパー用にもプログラム可能なロボットキット「ER1™」を通じて技術を提供しており、エボリューション・ロボティクスのホームページまたは大手テクノロジー小売店でお求めいただけます。エボリューション・ロボティクスのミッションは、パーソナル・ロボット産業の発展を促進するとともに、家庭や職場の日常生活に欠かせない存在となる、様々な高機能パーソナル・ロボットの開発を促進することです。

###

お問い合わせ先

エボリューション・ロボティクス社 広報担当

ウェバー・シャンドウィック・ワールドワイド株式会社

杉浦/大崎

Tel: 03-5427-7359/7396